

iBUFFALO Bluetoothキーボード BSKBB06 シリーズ 取扱説明書

安全にお使いいただくために必ずお守りください

危険 絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死にまたは、重症を負う危険が差し迫って生じる可能性が想定される内容を示しています。

- 電池を取り扱うときは、次のことをお守りください。
 - 分解、改造、修理しない。
 - 電池の(+)と(－)を針金等の金属で接続しない。また、金属性のネックレスやヘアピン、カギ等と一緒に持ち運んだり、保管したりしない(接触し、ショートする危険性があります)。
 - 火の中に投入したり、100℃以上の高温の場所や水の中に放置しない。
 - 釘を刺したり、かなづちで叩いたり、踏みつけたりしない。
 - 以上のことを守らないと、液漏れ、発熱、発火、破裂等が起こり、やけどやケガをする恐れがあります。
- 電池は乳幼児の手の届くところに置かなくてください。
 電池を誤って飲み込むと、窒息や中毒を起こす危険があります。特に小さなお子様のいるご家庭では、手の届かないところで保管、使用するなど、ご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。

警告 絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の指示を守らないと、使用者が死にまたは重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 電池を取り扱うときは、次のことをお守りください。
 - 電線の(+)と(－)を間違えて挿入しない。
 - 汚染しまった電池を入れたままにしない。使用済みの電池は、地方自治体の条例に従って正しく処分する。
 - 長期間使用しないときは、電池を取り出し、常温の乾燥した場所に保管する。
- 電池を使用、交換するときは、指定の電池を使用してください。
 指定以外の電池を使用すると、液漏れ、発熱、発火、破裂等が起こり、やけどやケガをする恐れがあります。
- 電池内部の液が漏れたときは、液に触れない。
 やけどの恐れがあります。もし、液が皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。

注意 この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 本製品を次の場所に設置しないでください。感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を与える場合があります。
 強い磁界、静電気、震動が発生すると、平らでないところ、直射日光があたるところ、火気の周辺または熱気のあるところ、漏電、漏水の危険があるところ、油煙、湯気、湿気やホコリの多いところ。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。
- 異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、弊社サポートセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。

本製品ご使用時の注意

- ボタンが常に押されている状態が長く続くと、電池の消耗が早くなりますのでご注意ください。
- カバンや袋などに入れて持ち歩きときは電源を[OFF]にしてください。
- 航空機内での無線機器の使用は計器に影響を及ぼす可能性があるため禁止されています。機内での本製品の使用は避け、機内に持ちこたときは電池を取り外してください。
- 本製品の右上部に電池残量LEDランプがあります。電池が消耗するとLEDランプが赤色に点滅しますので、電池を交換してください。

電波に関する注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、本製品を使用しないでください。電子レンジ付近の職場、静電気、電磁障害が発生すると、2.4GHz付近の電波を使用しているもの近く(環境により電波が届かない場合があります)。
- 本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
 - 本製品を分解・改造すること
 - 本製品の裏面に貼ってある認証ラベルをはがすこと
- 本製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
 - 産業・科学・医療用機器
 - 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
 - ① 構内無線局 (免許を要する無線局)
 - ② 特定小電力無線局 (免許を要しない無線局)
- 本製品を使用する場合は、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
 - 1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 - 2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または電波の発射を停止して電波干渉を避けてください。
 - 3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	GFSK方式
想定干渉距離	10m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」/特定小電力無線局」帯域を回避不可

付属品がすべて揃っていることを確認します

- キーボード(本体) 1台

	LEDランプ状態
電池消耗時	赤色に点滅
ペアリング時	白色に点滅

- アルカリ単4乾電池 2本
 ※動作確認用
- 取扱説明書(本書) 1枚

注意

本製品にBluetoothアダプター(dongル)は付属していません。パソコンに標準搭載のBluetooth機能、または弊社製Bluetoothアダプター等をお買い求めの上、ご利用ください。

メモ

付属の電池は動作確認用のため、出荷時期により電池が消耗している場合がございます。お手にお客様で新品の電池を用意し、付属の電池と交換してください。

本製品の使用準備

- 本製品裏面の電池カバーを取り外します。○で囲んだ箇所を矢印の方向に押します。

- 電池カバーを取り外す際は爪を傷つたり、ケガをしないようご注意ください。

- 単4乾電池を2本入れます。
 ※+と－を絶対に間違えないでください。

- 電池カバーを取り付けます。

- 本製品裏面の電源スイッチを[ON]にします。
 ※CONNECTボタンについては以下の「ペアリング(接続の認証)」で使用方法を説明しています。

- メモ

本製品を長時間使用しない場合や、カバンなどに入れて持ち運ぶときは電源スイッチを[OFF]にすることで、電池が長持ちします。

ペアリング(接続の認証)Windowsの場合

ペアリング(接続の認証)とは本製品とBluetooth機器をお互いに登録し、接続の許可をするためのものです。一度ペアリングを行ったBluetooth機器とは再びペアリングをする必要はありません。

- 以下の手順はWindows7での手順ですが、他のOSでも同様の手順になります。
- 以下の手順は弊社製Bluetoothアダプター-B5HSBD04を使用した場合の手順です。他のBluetooth機器をお使いの場合はそれぞれのマニュアルをご参照ください。
- 以下の手順は弊社HPからダウンロードした、弊社製Bluetoothアダプター-B5HSBD04専用ドライバーを使用しています。
- ペアリング(接続の認証)が失敗した場合は再度手順 1 からやり直してください。

- 本製品のCONNECTボタンを押してBluetooth接続待機状態にしてください。(電池残量LEDランプが点滅します)
- [スタート]－[すべてのプログラム]－[Bluetooth]－[My Bluetooth]を選択します。
 下記の画面が表示されましたら、画面上左の[デバイスの検索]をクリックします。

- クリック

- [My Bluetooth]画面の[オーディオおよびビデオデバイス]に本製品のアイコンが表示されましたら、本製品のアイコンをダブルクリックします。

- ダブルクリック

- 下記の画面が表示されましたら、[接続]をクリックしてください。

- クリック

- 下記の画面が表示され[バスキの入力]を求められたら、本製品を使用して[画面]に表示された[バスキ]を入力します。
 ※入力後、[Enter]キーを押してください。

- クリック

- ペアリングが完了すると[接続]が[切断]に変わり、電池残量LEDランプが消灯します。

- クリック

以上で本製品が使用可能になります。

ペアリング(接続の認証)Macの場合

ペアリング(接続の認証)とは本製品とBluetooth機器をお互いに登録し、接続の許可をするためのものです。一度ペアリングを行ったBluetooth機器とは再びペアリングをする必要はありません。

- 以下の手順はBluetooth対応Mac OS Xバージョン 10.6.7での手順ですが、他のOSでも同様の手順になります。
- 他のBluetooth機器をお使いの場合はそれぞれのマニュアルをご参照ください。
- ペアリング(接続の認証)が失敗した場合は再度手順1からやり直してください。

- 本製品のCONNECTボタンを押してBluetooth接続待機状態にしてください。(電池残量LEDランプが点滅します)。
- [ (アップルマーク)]>[システム環境設定]>[インターネットとワイヤレス]>[Bluetooth]を選択します。表示された画面中央にある、[新しいデバイスを設定]をクリックして、本製品の検出を行います。
- 以下の画面が表示されましたら、検出された本製品を選択して、[続ける]をクリックします。

- クリック

- 以下の画面が表示され[バスキの入力]を求められたら、本製品を使用して[画面]に表示された[バスキ]を入力します。
 ※入力後、[Enter]キーを押してください。

- クリック

- 以下の画面が表示されましたら、本製品の識別作業を行いますので[続ける]をクリックしてください。画面の指示に従い本製品でキーを入力してください。

- クリック

裏面につづく

- クリック

- 以下の画面が表示されましたら、JIS(日本語)を選択して、[完了]をクリックします。

- クリック

- 以下の画面が表示されましたら、[終了]をクリックします。ペアリングが完了すると[Bluetooth]画面に本製品が追加されます。

- クリック

- ペアリング(接続の認証)完了しましたら、本製品の[Fn]キーと[F12]キーを押して本製品をMacintoshモードに切り替えてください。

- メモ

Apple製品で本製品をご使用になる場合は本体起動時毎に上記の操作が必要です。

以上で本製品が使用可能になります。

PlayPtation®3でお使いになるには

PS3メニュー画面→[設定]→[周辺機器設定]から[Bluetooth機器管理]を選択し、画面の指示に従い本製品の接続を行ってください。尚、登録(ペアリング)の際は本製品のCONNECTボタンを押してください。本製品が正常に動作すれば接続完了です。

- 一部のキーは対応しておりません。

Androidでお使いになるには

設定画面→[無線とネットワーク]>[Bluetooth設定]を選択し、画面の指示に従い本製品の接続を行ってください。尚、登録(ペアリング)の際は本製品のCONNECTボタンを押してください。本製品が正常に動作すれば接続完了です。

- 一部のキーは対応しておりません。
- HIDプロファイルの対応しています。

再接続について

本製品の電源を[OFF]にする等、リンクが切れたときの再接続の方法です。この方法は本製品とペアリング済みの機器のみ可能です。

- 本製品と使用する機器の電源を[ON]にします。
- 約10秒〜30秒で再接続が完了します。
 ※使用状況により秒数は変わります。
- 復帰させるには、[スペース]キーを押してください。

以上で再接続の完了です。

電波到達距離について

- 非磁性体(木の机など) ⇒ 約10m
- 磁性体(鉄製の机など) ⇒ 約3m

※ 弊社テスト値につき、保証値ではありません。

製品仕様

インターフェース	準規格 Bluetooth Ver3.0 class2準拠
プロファイル	HID (Human Interface Device profile)
電波周波数	2.4GHz
キー数	83キー
キーピッチ	17mm
キースイッチ	バタグラフ
キーストローク	2.3mm
本体寸法	約W266×D124×H21mm (突起部除く)
本体重量	約283g (電池含まず)
動作環境	温度 5℃〜40℃ 湿度 5%〜90%(結露なきこと)
製品構成	本体、単4電池2本、マニュアル

スリープモードについて

本製品を最後に操作してから約20分で(スリープモード(省電力状態))になります。
 復帰させるには、[スペース]キーを押してください。

本製品のご使用について

- 対応OS

Windows 7(32bit/64bit)/Vista(32bit/64bit)/XP(Media Center Edition 2004/2005を含む)、MacOS X 10.5以降、iPhone4/iPad (iOS4.0以降)、Android3.1以降
- 本製品でWindowsまたは、iPad /iPhone4、Mac等をご使用になる場合、対応する[キー]は以下の通りです。尚、Androidは機器により異なります。

本製品	Windows	iPad/iPhone4	Mac (ANSI)	Mac (JIS)
「Del」	Del	Back Space	Back Space	Del
「半角/全角」	半角/全角 切替			
「Shift」+「半角/全角」	入力なし	～	～	～
「Shift」+「F2」	①	@	@	
「Shift」+「F6」	&	^	^	&
「Shift」+「F7」	②	&	&	②
「Shift」+「F8」	(*	*	(
「Shift」+「F9」)	(()
「Shift」+「F10」	入力なし))	0
「Shift」+「F-」	=	=	=	=
「A」	^	=	=	^
「Shift」+「A」	～	+	+	～
「¥」	¥	入力なし	入力なし	¥
「Shift」+「¥」		入力なし	入力なし	
「@」	@	[[@
「Shift」+「@」	③	{	{	③
「[」	[]]]]	[
「Shift」+「[」	{	{	{	{
「f」	f	*	*	:
「Shift」+「f」	+	:	:	+
「Shift」+「f-」	*	*	*	*
「j」		入力なし	入力なし	j
「Shift」+「j」)	入力なし	入力なし)
「\」	\\ ④	入力なし	入力なし	—
「Shift」+「\」	—	入力なし	入力なし	—
「Windows」	Windows	Command	Command	Command
「Alt」	Alt	Option	Option	Option
「無変換」	無変換	入力なし	英数	入力なし
「変換」	変換	入力なし	かな	入力なし

- Windows日本語版での入力時に「[]」が「[¥]」に変換されることがあります。
- Macでは「Num Lock」は機能しません。

お問い合わせ

お問い合わせについては、以下の情報にご確認いただきますようお願いいたします。

マニュアル(印刷物、添付 CD 等)をご確認ください。

ホームページ

<http://buffalo-kokuyo.jp/support/>

Web でのお問い合わせ先

<http://buffalo-kokuyo.jp/support/toiawase/>

FAX でのお問い合わせ先

050-5805-9384

電話でのお問い合わせ先

※電話番号はお掛け間違いのないようご注意ください。

050-3163-3177 月～土(日・祭日、年末年始除く) 9:30～12:00 / 13:00～18:00

※050 から始まる IP 電話を利用しています。

修理品の発送先(A)

<送付先>
 〒470-1121 愛知県豊田市西町島原1-1
 パフファローコクヨサライ 修理センター宛

保証書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間・条件のもとにおいて修理します。
 ※この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

お客様	お名前	
	ご住所	
保証期間		ご購入日より6ヶ月間有効
ご購入日(販売店様記入欄)		年 月 日

※購入日が証明できるものを添付してください。

株式会社 パフファローコクヨサライ
 本社 〒460-8315 名古屋市中区大須三丁目30番20号 赤門通ビル

・製品の仕様、デザイン、および本書の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。
 ・図や表の図は、株式会社パフファローコクヨの登録商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、©などのマークは記載していません。

株式会社 パフファローコクヨサライ
BSKBB06シリーズ 取扱説明書

初版発行 2011/10/3

KM00-0267-00